

2. 工法紹介 給水配管更生技術

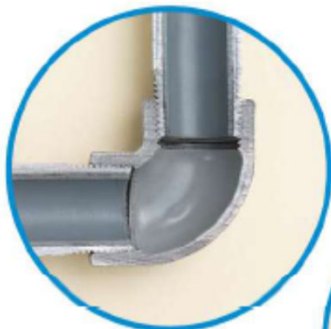
【モバイルリボン工法（M・R工法）】（専門業者 いずみテクノス株式会社）

乾燥の早い新開発塗料と安定した塗膜をつくる「モバイルリボン」により従来3日間を要した工事を1日で完了、翌日引き渡しができる画期的な給水管更生工事です。工事当日は午前中の3時間程度で給水管内の往復研磨（両方向からの錆・付着物落とし）、午後4時間程度でライニング（内面に樹脂塗装）とリボン通し（塗膜調整）を行い工事は1日で終了します。翌日は午前中に通水検査を行い午後には引き渡し可能です。

本工法は、配管内面のライニング工法として特許が成立しました。

（特許 第4411298号、審査証明第0702-C号、第1004-B号）

10～15年経過した給水管
継手部分のブリストア（樹脂コーティング被覆膨れ）が大きくなりサビが蓄積して通水状態が悪化しています



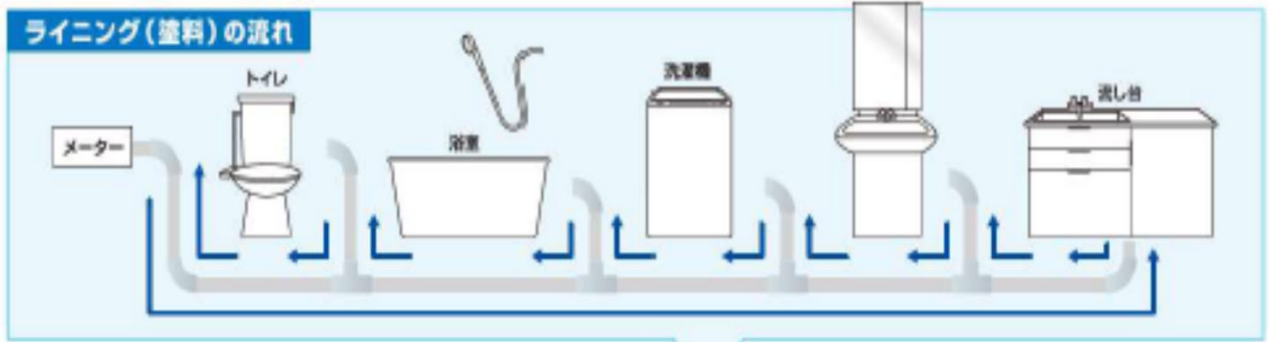
新築時給水管
継手の金属部分が露出している



MR工法によるライニング後の給水管
ブリストアやサビも確実に除去され、新たなコーティングが施されているため、快適な給水環境が復活。もちろん、水質への影響は全くありません

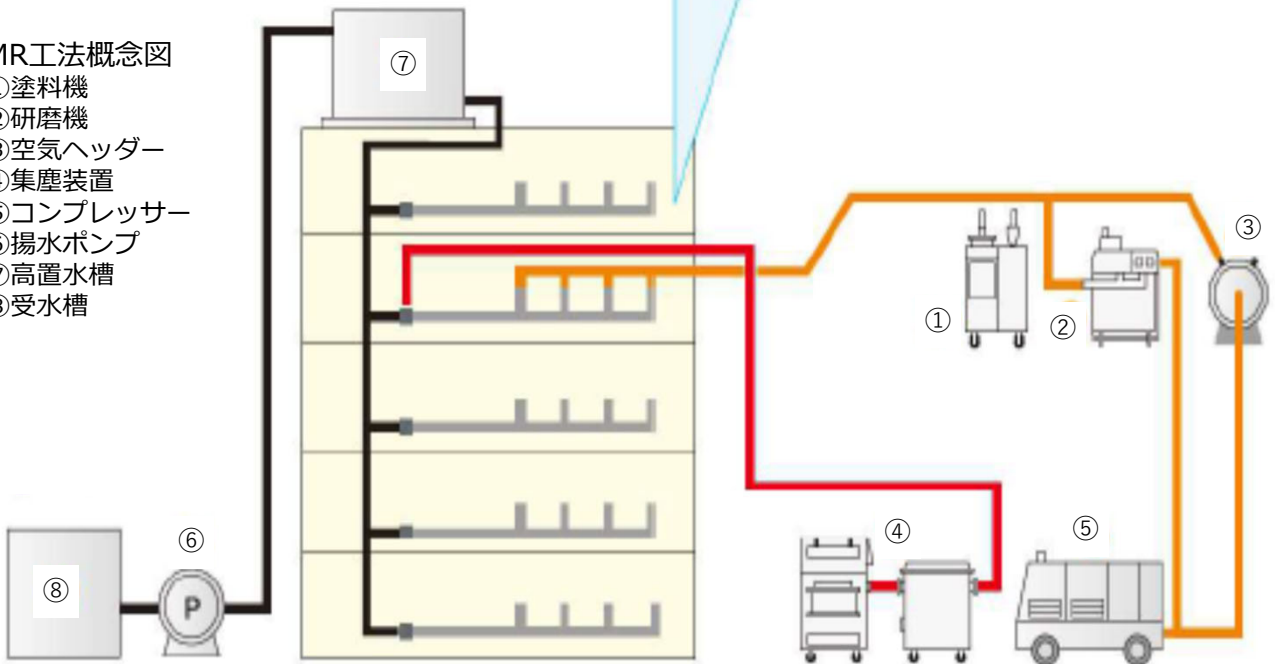
給水配管更生技術 (M・Rモバイルリボン工法)

(専門業者 いずみテクノス株式会社)



MR工法概念図

- ①塗料機
- ②研磨機
- ③空気ヘッダー
- ④集塵装置
- ⑤コンプレッサー
- ⑥揚水ポンプ
- ⑦高置水槽
- ⑧受水槽



①塗料機



②研磨機



③空気ヘッダー



④集塵装置



⑤コンプレッサー